

成熟社会が目指す資源自給・生涯成長・住民出資のプラチナ社会

日時： 2026年4月21日（火） 18:00-20:00

会場：（講演） 国際文化会館 東館地下1階「樺山・松本ルーム」
（交流会） 同会場

第24 回 JTS サロンでは、弊法人代表理事の小宮山宏が座長を務めます。

「人類は、地球の有限性、人の長寿化、知識の膨大化に遭遇している。社会が成熟し、こうした大きな転換期を迎えている今こそ、「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能にする『プラチナ社会』」を目指すべきだろう。これは、再エネ・都市鉱山・バイオマスの成長分による「資源自給」、社会課題をアクティブラーニングの対象とし人々が互いに学び合う「生涯成長」、生活に不可欠なインフラ産業に住民自らが投資する「住民出資」の3要素からなる社会だ。私はこれを森林・再エネ・人材・健康・観光という5つの産業イニシアティブによって実現する。2050年までに残された時間は少ない。「前向きの愛国心」と「先頭に立つ勇氣」を持ち、蓄積した知と新しい知から最適な知の動員を行って壁を突破し、日本を強い国にしたい。本講演では、こうした私のビジョンと活動についてお話しします。」

なお講演後に「第9回 JTS 山本邦山記念賞」、「第8回 JTS 学術賞」贈呈式を、受賞者をお招きして執り行います。受賞者は、本條秀太郎氏（第9回 JTS 山本邦山記念賞。三味線演奏家・作曲家）、常田佐久氏（第8回 JTS 学術賞。天文学者（太陽研究分野））です。また贈呈式後には、交流会・意見交換会を開催いたします。

【講師紹介】小宮山 宏 工学者 東京大学第28代総長 三菱総合研究所理事長 公益社団法人 Japan Treasure Summit 代表理事



1944年栃木県生まれ。1967年東京大学工学部化学工学科卒業。1972年同大学大学院工学系研究科博士課程修了。1988年東京大学工学部教授、2000年工学部長、大学院工学系研究科長、2003年副学長などを経て、2005年4月第28代総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問に就任。2010年8月にプラチナ構想ネットワーク会長に就任（2022年1月に一般社団法人化）。

現在の日本を他国に先駆けて課題が顕在化している「課題先進国」と定義し、この状況を困難であると同時にチャンスと捉え、国際社会で真の競争力を持つために、我々は何をすべきかを説く。そのビジョンとして生活や社会の質を求める「プラチナ社会」を提唱し、具体的なアクションを促す「プラチナ構想ネットワーク」会長として、さまざまなプロジェクトを推進している。

専門は化学システム工学、地球環境工学、知識の構造化、地球温暖化問題の第一人者でもある。著書に『地球持続の技術』（岩波新書）、『知識の構造化』（オープンナレッジ）、『「課題先進国」日本』（中央公論新社）、『日本「再創造」』（東洋経済新報社）など多数。

【募集要項】

- 日時： 2026年4月21日（火） 18:00-20:00
18:00～ 講演
18:45～ 「JTS 山本邦山記念賞」・「JTS 学術賞」贈呈式
19:00～ 意見交換会
- 会場：（講演・交流会共）国際文化会館 東館地下1F「樺山・松本ルーム」
※会場までエレベーターをご利用頂けます
東京都港区六本木5-11-16 電話：03-3470-4611

※参加費及び詳細については、下記事務局までお問い合わせください。

公益社団法人 Japan Treasure Summit 事務局

E-mail: info@treasure-summit.jp